

&lt;報道関係各位&gt;

ギリアド・サイエンシズ株式会社

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2018年7月25日（現地時間）に発表した英文プレスリリースを日本語に翻訳、一部編集したものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先いたします。

## ギリアド・サイエンシズ 2018年第2四半期の決算を発表

- 製品売上は 55 億ドル(約 6,325 億円\*/USD=115 円で換算)
- 希薄化後 1 株あたり利益 (EPS) は 1.39 ドル
- 非 GAAP ベースの希薄化後 1 株あたり利益は 1.91 ドル
- 非 GAAP ベースの実効税率に関する 2018 年通期のガイダンスを修正

ギリアド・サイエンシズ(本社:米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック:GILD、以下ギリアド)は、本日、2018年第2四半期の業績を発表しました。以下の財務実績は、前年同期比として2018年第2四半期を2017年第2四半期と比較したものです。総収益は2017年の71億ドルに対し、2018年は56億ドル(約6,440億円\*/USD=115円で換算)でした。2017年の純利益31億ドル、希薄化後1株あたり利益2.33ドルに対し、2018年の純利益は18億ドル、希薄化後1株あたり利益は1.39ドルでした。2017年の非GAAPベースの純利益34億ドル、希薄化後1株あたり利益2.56ドルに対し、2018年の非GAAPベースの純利益は25億ドル、希薄化後1株あたり利益は1.91ドルでした。2018年第2四半期の非GAAPベースの希薄化後1株あたり利益は、税務調査が有利な結果となったことより、0.15ドル増加しました。

\* USD=115 円で換算  
(1株あたり利益を除き、単位 100 万)

	3ヶ月決算日 6月30日		6ヶ月決算日 6月30日	
	2018	2017	2018	2017
製品売上	\$ 5,540	\$ 7,046	\$ 10,541	\$ 13,423
ロイヤルティ、契約収入などの収入	108	95	195	223
総収入	\$ 5,648	\$ 7,141	\$ 10,736	\$ 13,646
ギリアドに帰属する純利益	\$ 1,817	\$ 3,073	\$ 3,355	\$ 5,775
非 GAAP ベースの純利益	\$ 2,494	\$ 3,372	\$ 4,452	\$ 6,321
希薄化後 1 株あたり利益	\$ 1.39	\$ 2.33	\$ 2.55	\$ 4.38
非 GAAP ベースの希薄化後 1 株あたり利益	\$ 1.91	\$ 2.56	\$ 3.39	\$ 4.79

注記:非GAAPベースの財務情報には、買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの費用、市場性ある有価証券の評価替え、および2017年の米国税制改正法の成立に関連する測定期間の修正は含まれていません。P.8~10の表でGAAPと非GAAPベースの財務情報の調整を行っています。

## 製品売上

2018年第2四半期の製品売上合計は、2017年第2四半期の70億ドルに対し、55億ドルでした。2018年第2四半期の製品売上は、米国で41億ドル、欧州で10億ドル、その他の海外地域で4億6,600万ドルでした。2017年第2四半期の製品売上は、米国で50億ドル、欧州で14億ドル、その他の海外地域で6億6,500万ドルでした。

- ・ 抗 HIV 薬の売上<sup>1</sup>は、2017年第2四半期の32億ドルに対し、2018年第2四半期は37億ドルでした。この増収は主にエムトリシタビン(FTC)とテノホビル アラフェナミド(TAF)の含有製品である Biktarvy<sup>®</sup>(ビクテグラビル 50 mg/エムトリシタビン 200 mg/テノホビル アラフェナミド 25 mg)、Descovy<sup>®</sup>(エムトリシタビン 200 mg/テノホビル アラフェナミド 25 mg)、Genvoya<sup>®</sup>(エルビテグラビル 150 mg/コビススタット 150 mg/エムトリシタビン 200 mg/テノホビル アラフェナミド 10 mg)および Odefsey<sup>®</sup>(エムトリシタビン 200mg/リルピピリン 25 mg/テノホビル アラフェナミド 25 mg)の売上増加が継続したことによります。
- ・ C 型慢性肝炎治療薬である、Epclusa<sup>®</sup>(ソホスブビル 400mg/ベルパタスビル 100mg)、Harvoni<sup>®</sup>(レジパスビル 90mg/ソホスブビル 400mg)、Vosevi<sup>®</sup>(ソホスブビル 400mg/ベルパタスビル 100mg/ボクシラプレビル 100mg)および Sovaldi<sup>®</sup>(ソホスブビル 400mg)の売上は、2017年第2四半期の29億ドルに対し、2018年第2四半期は10億ドルでした。この減少は主に競争の激化による Harvoni、Epclusa と Sovaldi の全主要市場における売上減少によります。
- ・ 2017年10月に米国で発売した Yescarta<sup>®</sup>(アキシカブタゲン シロロイセル)の2018年第2四半期の売上は、6,800万ドルでした。
- ・ B 型慢性肝炎ウイルス(HBV)感染症、循環器疾患、オンコロジーなどのその他領域の製品である Vemlidy<sup>®</sup>(テノホビル アラフェナミド)、Viread<sup>®</sup>(テノホビルジソプロキシシルフマル酸塩)、Letairis<sup>®</sup>(アンブリセンタン)、Ranexa<sup>®</sup>(ラノラジン)、Zydelig<sup>®</sup>(イデラリシブ)および AmBisome<sup>®</sup>(注射用アムホテリ シン B リボソーム製剤)の売上は、2017年第2四半期の9億3,200万ドルに対し、2018年第2四半期は8億700万ドルでした。

<sup>1</sup>Viread は主に B 型慢性肝炎ウイルス(HBV)感染症の治療薬として用いられたため、Viread の売上を含めていません。

## 営業経費

(単位 100 万)

	3ヶ月決算日 6月30日		6ヶ月決算日 6月30日	
	2018	2017	2018	2017
研究開発費	\$ 1,192	\$ 864	\$ 2,129	\$ 1,795
非 GAAP ベースの研究開発費	\$ 921	\$ 812	\$ 1,735	\$ 1,701
販売費/一般管理費	\$ 980	\$ 897	\$ 1,977	\$ 1,747
非 GAAP ベースの販売費/一般管理費	\$ 840	\$ 827	\$ 1,724	\$ 1,634

2017年第2四半期と比較した2018年第2四半期の営業経費は以下の通りです。

- ・ 研究開発費の増加は主に、ギリアドと Sangamo Therapeutics 社との業務提携契約に関連する提携契約一時金、米国食品医薬品局(FDA)優先審査証書の購入による出費、ギリアドの Kite Pharma(カイト)買収に伴う株式型報酬の費用によるものです。
- ・ 非 GAAP ベースの研究開発費が増加しました。この増加は主に、米国食品医薬品局(FDA)優先審査証書の購入によるものです。
- ・ 販売/一般管理費の増加は、主にギリアドによるカイト買収に伴う株式型報酬の費用と、カイト買収後のギリアドの事業拡大に向けた活動地域の拡大と経費増大によるものです。
- ・ 非 GAAP ベースの販売費/管理費の増加は、主にカイト買収後のギリアドの事業拡大に向けた活動地域の拡大と経費増大によるものです。

## 実効税率

実効税率と非 GAAP ベースの実効税率は、2018年第1四半期はそれぞれ24.3%と22.8%であったのに対し、

2018年第2四半期は12.8%および13.4%でした。2018年第2四半期の実効税率と非GAAPベースの実効税率の低下は、主に税務調査が有利な結果となったことによります。ギリアドは、2018年通期の非GAAPベースの実効税率を19.0%~21.0%の範囲に修正しました。

米国税制改正に関連して2018年に測定期間の調整が行われる可能性については、予測不可能です。このため、GAAPベースの実効税率の予想は行えません。

### 現金、現金等価物および有価証券

2018年6月30日時点の現金、現金等価物および有価証券は317億ドル、2018年3月31日時点では321億ドルでした。2018年第2四半期の営業キャッシュフローは16億ドルでした。ギリアドは2018年第2四半期に税関連で15億ドル、配当金として7億4,000万ドルを支払い、4億5,000万ドルを自己株式取得に充当しました。

### 2018年通期のガイダンスの修正

ギリアドは、2018年2月6日に提示した2018年通期のガイダンスを修正しました。

(パーセンテージと1株あたり利益を除き、単位100万)

	2018年2月6日に発表、 同5月1日に据え置いた 予想	2018年7月25日の 修正予想
製品の純売上	\$20,000 - \$21,000	\$20,000 - \$21,000
GAAPベースの製品の粗利益	85% - 87%	85% - 87%
研究開発費	\$3,400 - \$3,600	\$3,400 - \$3,600
販売費/一般管理費	\$3,400 - \$3,600	\$3,400 - \$3,600
実効税率	21.0% - 23.0%	19.0% - 21.0%
買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの希薄化後 EPSへの影響	\$1.41 - \$1.51	\$1.50 - \$1.60

### 企業ハイライト

- アンドリュー・ディキンソン (Andrew Dickinson) が経営企画戦略部門 (Corporate Development and Strategy) のエグゼクティブ・バイスプレジデントに就任し、ギリアドの経営企画、アライアンスマネジメント、競合情報分析、企業戦略・プランニングの責任を負うことを発表しました。戦略部門 (Strategy) のエグゼクティブ・バイスプレジデントのマーティン・シルバースタイン (Martin Silverstein) が8月末に退職します。
- ハリシュ・M・マンワニ (Harish M. Manwani) の取締役就任を発表しました。

### 2018年第2四半期にギリアドが発表した製品およびパイプラインの最新情報

#### 抗HIV薬と肝臓疾患に関するプログラム

- 欧州委員会が、BiktarvyをHIV-1感染症治療薬として承認したことを発表しました。
- Hookipa Biotech AG (Hookipa) との提携・ライセンス契約の締結を発表しました。この契約により、Hookipa社は同社が有するHBVとHIVに対するワクチン開発のためのアレナウイルスベクター技術であるTheraT<sup>®</sup>とVaxwave<sup>®</sup>に関する独占的権利をギリアドに提供します。
- 中国の国家医薬品监督管理局 (CDA) が、Epclusaをジェノタイプ1~6型のC型慢性肝炎の治療薬として承認したことを発表しました。CDAは、EpclusaをC型非代償性肝硬変の成人患者にリバビリンと併用する治療薬としても承認しました。
- 米国食品医薬品局 (FDA) が、HIV-1感染リスクの高い若者が感染リスクの低減に向けて安全な性行為と併用する医薬品としてTruvada<sup>®</sup>を承認したことを発表しました。
- 2018年国際肝臓学会議 (International Liver Congress<sup>™</sup> 2018) で下記などのデータを発表しました。
  - ・ 線維化ステージがF3およびF4の非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) の患者を対象とするアポトーシス・シグナル調節キナーゼ1 (ASK1) 阻害剤 selonsertib の第III相試験であるSTELLAR-3試験とSTELLAR-4試験の患者登録が予定より早く完了しました。
  - ・ NASH患者を対象として selonsertib とアセチル CoA カルボキシラーゼ (ACC) 阻害剤 GS-0976 または選

択的非ステロイド性ファルネソイド X 受容体(FXR)作動剤 GS-9674 を組み合わせた併用療法による概念実証試験(POC 試験)の結果を発表しました。12 週間にわたる試験の結果に基づき、これらの併用療法は忍容性が高く、肝脂肪量の減少、肝細胞傷害や線維化の低減を通じて NASH の改善をもたらすことが明らかにされました。ギリアドは、線維化が進行した NASH 患者 350 名を対象として、selonsertib を GS-0976 または GS-9674 と組み合わせた併用療法を検討する第 IIb 相試験を開始しました。

- ・ 機械学習技術を用いた 2 件の試験結果を発表し、非侵襲的検査を用いると、線維化が進行した NASH 患者の臨床転帰予測が肝生検と同じく効果的に行えることを示唆しました。

## オンコロジー・細胞療法領域のプログラム

- 欧州医薬品庁のヒト用医薬品委員会が、2 種以上の全身療法でも有効性が得られなかった再発または難治性のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫および縦隔原発 B 細胞性大細胞型リンパ腫に対する治療薬としてギリアドが提出した Yescarta の医薬品販売承認申請(MAA)の承認について肯定的な見解を採択したことを発表しました。
- 米国臨床腫瘍学会年次集会(2018 American Society of Clinical Oncology (ASCO) Annual Meeting)で下記などのデータを発表しました。
  - ・ 米国国立がん研究所(NCI)が現在実施中の第 I 相試験においてヒトパピローマウイルス(HPV)による固形がんに対する HPV16 型 E7 遺伝子を標的とする治療法として現在開発中の T 細胞受容体(TCR)細胞療法で臨床反応が認められました。
  - ・ 難治性の大細胞型 B 細胞リンパ腫の成人患者を対象とした Yescarta の ZUMA-1 試験の解析より、治療に対する反応の程度から無増悪生存率が予測でき、前に受けた治療回数は影響しないことが明らかにされました。
  - ・ 再発または難治性の急性リンパ芽球性白血病の成人患者に対する治療薬として現在開発中の KTE-C19 の ZUMA-3 試験の解析より、安全性は管理可能で、ブリナツモマブによる前治療の有無に関係なく有効性が期待できることが明らかにされました。
- がん患者さんの細胞療法に必要な製品の製造を拡大するため世界各地で新たに施設を取得し、個々の患者さんに特異的な腫瘍新抗原を標的とする養子細胞療法の開発に向けて NCI と新たな共同研究開発契約を締結したことを発表しました。

## 炎症領域のプログラム

- 中等度から重度の乾癬性関節炎の成人患者 131 名を対象とした現在開発中の選択的 JAK1 阻害剤 filgotinib の第 II 相無作為化プラセボ対照 EQUATOR 試験の結果を発表し、主要評価項目である投与 16 週目の乾癬性関節炎の症状・徴候の改善(米国リウマチ学会の 20%改善基準(ACR20)にて評価)を達成したことを発表しました。
- 潰瘍性大腸炎における フィルゴチニブの第 IIb/III 相試験において、第 IIb 相試験の導入期を完了した 350 例について当初の予定通り独立データモニタリング委員会(DMC)が中間解析を行い、無益性の解析を行ったことを発表しました。DMC は、試験を予定通り、生物学的製剤による治療歴がある患者とない患者に対する用量を 100 mg および 200mg の 1 日 1 回投与として第 III 相に移行するよう推奨しました。
- Alphabet 社の関連企業である Verily Life Sciences LLC(Verily)と共に、Verily 社のもつ Immunoscope プラットフォームを用いて関節リウマチ、炎症性腸疾患とループス関連疾患という患者数が多く重篤な炎症性疾患の免疫学的根拠の特定とさらなる理解を目的とする共同研究を行うことを発表しました。

## 非 GAAP ベースの財務情報

本文書中に記載された情報は、非 GAAP との指定がない限り、米国の一般会計原則(GAAP)に従ってギリアドにより作成されたものです。経営陣は、運営、予算策定、財務計画を目的として社内で非 GAAP ベースの情報を使用しており、ギリアドの GAAP ベースの財務諸表とあわせて使用することで、この非 GAAP ベースの情報が投資家にとって有用なものになると確信しています。非 GAAP ベースの情報は包括的な会計規則に基づいたものではなく、GAAP に基づいて報告されたギリアドの経営実績を理解する上での補助的資料としてのみご使用ください。当社の非 GAAP 指標は、同じ業界の他社のものと定義や算出方法が異なる可能性があります。P8~10 の表で GAAP と非 GAAP ベースの財務情報の調整を行っています。

## ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、医療ニーズがまだ十分に満たされない分野において、革新的な治療を創出、開発、製品化するバイオファーマ企業です。会社の使命は、生命を脅かす疾病を抱える世界中の患者さんのために治療の変革と簡略化をはかることです。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界 35 か国以上で事業を行っています。

## 将来予想に関する記述

このプレスリリースに含まれる実績ベースではない記述は、1995 年の私募証券訴訟改革法の意義の範囲内で作成された将来予想に関する記述です。ギリアドでは、将来予想に関する記述は一定のリスクや不確実性の影響を受け、実際の結果が大きく異なる場合があることについて、読者に注意を促しています。そうしたリスクや不確実性としては以下が挙げられます。予想している 2018 年通期の財務結果を達成するギリアドの能力；抗ウイルス剤および他の治療薬プログラムにおいて収益の増加を維持するギリアドの能力；民間及び公的保険支払者が、Vosevi、Yescarta、Epcclusa、Biktarvy および Vemlidy などの新製品の保険による補償や支払いの実施あるいは継続を躊躇するリスク；欧州各国の緊縮財政措置によりギリアドの製品に要求される値引率が上昇する可能性；民間・公的保険支払者と現在継続中の契約や今後の協議により値引き、チャージバックや払い戻しの上昇；割引率のより高い支払人区分および地域への予想以上の大きな移行による支払人の混在および治療期間の短縮；国のエイズ治療薬支援プログラム(ADAPs)に対する資金調達の有効性；患者の需要を反映しておらず、ギリアドの収益に変動を生じる可能性のある連邦および国の補助金提供制度による ADAP 獲得の継続的な変動；Viread と Truvada の後発品導入による市場シェアと価格の低下；不確実なグローバルマクロ経済環境；価格の低下や被保険者数の減少をもたらす可能性のある、医療費負担適正化法や他の政府措置改正の潜在性；現在予定されているタイムラインで臨床試験を開始するギリアドの能力；ギリアドの収益に変動を生じる可能性がある卸売業者および小売業者の在庫レベル；Hookipa 社のワクチン開発用のアレナウイルスベクター技術である TheraT と Vaxwave を用いてギリアドが製品を開発する能力；Verily 社の Immunoscope プラットフォームを用いてギリアドが炎症性疾患の免疫学的根拠の特定とさらなる理解を得る能力；世界各地の新施設で細胞療法製品の製造に成功するギリアドの能力；新薬候補について現在予定されているタイムラインで承認申請を行うギリアドの能力；EU における Yescarta などの新製品および現行製品について、適時的に規制当局の承認を獲得するギリアドの能力；Biktarvy や Yescarta などの製品の商業化を行うギリアドの能力；医師および患者がこれらの製品に他社製品を上回るメリットを見いだせず、このためギリアド製品の処方躊躇するリスク；安全性と有効性に関する臨床試験のデータが、selonsertib や、selonsertib と GS-9674 または GS-0976 との併用療法、KTE-C19 や filgotinib をはじめとするギリアドの製品候補のその後の開発に値しない可能性；ギリアドの配当支払い能力、または株価、企業状態、他の市況の変化によるギリアドの自己株式取得プログラム遂行能力；米ドルの為替レートの変動により、ギリアドの将来的な収益や税込利益にとって好ましくない外国為替レートになること；ならびにギリアドが米国の証券取引委員会(SEC)に提出する報告書で随時指摘するその他のリスク。さらに、ギリアドは資産、負債、収益および支出の報告金額および関連する開示内容に影響する試算や判断を行います。ギリアドは、実績ならびに他のソースから容易に明確化できない資産や負債の繰越価格について判断するベースとなる状況や結果において合理的と考える市場独自のさまざまな条件やその他関連の条件に基づいてこの試算を行っています。ギリアドが現在把握しておらず、将来予想に関する記述に示した次項に影響を及ぼすおそれのある事項が存在する可能性があり、そのような事項により実際の結果がこうした試算と著しく異なる場合があります。また、2018 年 6 月 30 日を決算日とする四半期の結果は、必ずしも将来の業績を示すものではありません。may, will, would, could, should, might, believes, estimates, projects, potential, expects, plans, anticipates, intends, continues, forecast, designed, goal という単語またはこれらの否定語、あるいはこれらに相当するその他の単語を含む記述は不確実で予想的な記述とみなしてください。ギリアドは読者の皆さんに、当社のプレスリリース、2018 年 3 月 31 日を期末とするフォーム 10-Q の四半期報告書、その他 SEC に提出された開示文書を参照するようお願いしています。将来予想に関する記述については、1995 年の私募証券訴訟改革法のセーフハーバー条項の遵守を主張します。

将来予想に関する記述はすべて、ギリアドが現在入手できる情報に基づいており、ギリアドは将来予想に関する記述を更新する義務を負いません。将来予想に関する記述は、あくまでも公表日現在、あるいは記述に明記した日付における予想です。

###

ギリアドは、以下を含め、その事業に使用する各種商標、著作権および商号を所有し、権利を有しています。GILEAD<sup>®</sup>、GILEAD SCIENCES<sup>®</sup>、AMBISOME<sup>®</sup>、AXI-CEL<sup>™</sup>、BIKTARVY<sup>®</sup>、CAYSTON<sup>®</sup>、COMPLERA<sup>®</sup>、DESCOVY<sup>®</sup>、EMTRIVA<sup>®</sup>、EPCLUSA<sup>®</sup>、EVIPLERA<sup>®</sup>、GENVOYA<sup>®</sup>、HARVONI<sup>®</sup>、HEPSERA<sup>®</sup>、LETAIRIS<sup>®</sup>、ODEFSEY<sup>®</sup>、RANEXA<sup>®</sup>、SOVALDI<sup>®</sup>、STRIBILD<sup>®</sup>、TRUVADA<sup>®</sup>、TYBOST<sup>®</sup>、VEMLIDY<sup>®</sup>、VIREAD<sup>®</sup>、VOLIBRIS<sup>®</sup>、VOSEVI<sup>®</sup>、YESCARTA<sup>®</sup>および ZYDELIG<sup>®</sup>。

ATRIPLA<sup>®</sup>は、ギリアド・サイエンシズに属する登録商標です。LEXISCAN<sup>®</sup>は、アステラス U.S. LLC 社に属する登録商標です。MACUGEN<sup>®</sup>は、アイテック社に属する登録商標です。SYMTUZA<sup>®</sup>は、ヤンセン・サイエンシズ・アイルランド UC(ヤンセン)に属する登録商標です。TAMIFL<sup>®</sup>は、ホフマン・ラ・ロシュ社に属する登録商標です。

ギリアドに関する詳しい情報は [www.gilead.com](http://www.gilead.com) をご覧いただくか、ギリアド広報部 1-800-GILEAD-5(1-800-445-3235)までお問い合わせください。

ギリアド・サイエンシズ  
要約連結損益計算書  
(未監査)

(1株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	3ヶ月決算日 6月30日		6ヶ月決算日 6月30日	
	2018	2017	2018	2017
収入:				
製品売上	\$ 5,540	\$ 7,046	\$ 10,541	\$ 13,423
ロイヤルティ、契約収入などの収入	108	95	195	223
総収入	5,648	7,141	10,736	13,646
原価・費用:				
売上原価	1,196	1,126	2,197	2,083
研究開発費	1,192	864	2,129	1,795
販売費/一般管理費	980	897	1,977	1,747
原価・費用合計	3,368	2,887	6,303	5,625
営業利益	2,280	4,254	4,433	8,021
支払利息	(266)	(269)	(556)	(530)
その他収入(支出)(純額)	72	130	242	241
税金等調整前利益	2,086	4,115	4,119	7,732
法人税等充当金	267	1,046	761	1,964
純利益	1,819	3,069	3,358	5,768
非支配持分に帰属する純損益	2	(4)	3	(7)
ギリアドに帰属する純利益	\$ 1,817	\$ 3,073	\$ 3,355	\$ 5,775
ギリアドの普通株主に帰属する基本的 1株あたり純利益	\$ 1.40	\$ 2.35	\$ 2.58	\$ 4.42
基本的 1株あたり利益の算定に用いられた株式数	1,298	1,307	1,302	1,307
ギリアドの普通株主に帰属する希薄化後 1株あたり純利益	\$ 1.39	\$ 2.33	\$ 2.55	\$ 4.38
希薄化後 1株あたり利益の算定に用いられた株式数	1,308	1,317	1,314	1,319
1株あたり現金配当	\$ 0.57	\$ 0.52	\$ 1.14	\$ 1.04

ギリアド・サイエンシズ

GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整  
(未監査)

(パーセンテージ及び 1 株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	3ヶ月決算日 6月30日		6ヶ月決算日 6月30日	
	2018	2017	2018	2017
<b>売上原価の調整:</b>				
GAAP ベースの売上原価	\$ 1,196	\$ 1,126	\$ 2,197	\$ 2,083
買収関連の取得無形資産の減価償却	(300)	(210)	(601)	(420)
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	(21)	(4)	(34)	(8)
その他 <sup>(2)</sup>	—	(20)	—	(20)
非 GAAP ベースの売上原価	\$ 875	\$ 892	\$ 1,562	\$ 1,635
<b>製品粗利益率の調整:</b>				
GAAP ベースの製品粗利益	78.4%	84.0%	79.2%	84.5%
買収関連の取得無形資産の減価償却	5.4%	3.0%	5.7%	3.1%
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	0.4%	—%	0.3%	—%
その他 <sup>(2)</sup>	—%	0.3%	—%	0.1%
非 GAAP ベースの製品粗利益 <sup>(4)</sup>	84.2%	87.3%	85.2%	87.8%
<b>研究開発費の調整:</b>				
GAAP ベースの研究開発費	\$ 1,192	\$ 864	\$ 2,129	\$ 1,795
提携契約一時金	(160)	—	(160)	—
その他の買収関連費用	(9)	—	(25)	—
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	(102)	(47)	(205)	(89)
その他 <sup>(2)</sup>	—	(5)	(4)	(5)
非 GAAP ベースの研究開発費	\$ 921	\$ 812	\$ 1,735	\$ 1,701
<b>販売費/一般管理費の調整:</b>				
GAAP ベースの販売費/一般管理費	\$ 980	\$ 897	\$ 1,977	\$ 1,747
その他の買収関連費用	(9)	—	(15)	—
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	(129)	(51)	(233)	(94)
その他 <sup>(2)</sup>	(2)	(19)	(5)	(19)
非 GAAP ベースの販売/一般管理費	\$ 840	\$ 827	\$ 1,724	\$ 1,634
<b>営業利益率の調整:</b>				
GAAP ベースの営業利益	40.4%	59.6%	41.3%	58.8%
提携契約一時金	2.8%	—%	1.5%	—%
買収関連の取得無形資産の減価償却	5.3%	2.9%	5.6%	3.1%
その他の買収関連費用	0.3%	—%	0.4%	—%
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	4.5%	1.4%	4.4%	1.4%
その他 <sup>(2)</sup>	—%	0.6%	0.1%	0.3%
非 GAAP ベースの営業利益 <sup>(4)</sup>	53.3%	64.6%	53.2%	63.6%
<b>その他収入(支出)純額:</b>				
GAAP ベースのその他収入(支出)純額	\$ 72	\$ 130	\$ 242	\$ 241
市場性ある有価証券の含み損 <sup>(3)</sup>	64	—	19	—
非 GAAP ベースのその他の収入(支出)純額	\$ 136	\$ 130	\$ 261	\$ 241

注記:

- (1) 2018 年 6 月 30 日を決算日とする 3 カ月間および 6 カ月間における株式型報酬の費用には、ギリアドによるカイト社の買収に関連する費用 1 億 4,100 万ドルおよび 2 億 6,000 万ドルを含みます。
- (2) 再編、条件付対価に関連する金額および/またはその他個別の僅少な金額。
- (3) 要約連結損益計算書の「その他収入(支出)純額」に示した市場性ある有価証券の評価替え額は会計基準更新書(ASU)第 2016-01 号「金融商品—全般: 金融資産及び金融負債の認識及び測定」を 2018 年に適用した額を示しています。
- (4) 四捨五入により、合計が係数の総和と一致しない場合もあります。



ギリアド・サイエンシズ

GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整(続き)  
(未監査)

(パーセンテージ及び1株あたりの金額を除き、単位100万)

	3ヶ月決算日 6月30日		9ヶ月決算日 6月30日	
	2018	2017	2018	2017
<b>実効税率の調整:</b>				
GAAP ベースの実効税率	12.8%	25.4%	18.5%	25.4%
提携契約一時金	0.7%	—%	0.1%	—%
買収関連の取得無形資産の減価償却	(0.8)%	(1.1)%	(1.5)%	(1.1)%
その他の買収関連費用	0.1%	—%	—%	—%
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	0.7%	0.5%	0.5%	0.5%
市場性ある有価証券の含み損 <sup>(3)</sup>	(0.4)%	—%	(0.1)%	—%
税制改正による調整	0.5%	—%	0.2%	—%
その他 <sup>(2)</sup>	—%	(0.1)%	—%	(0.1)%
非 GAAP ベースの実効税率 <sup>(4)</sup>	13.4%	24.7%	17.8%	24.7%
<b>ギリアドに帰属する純利益の調整:</b>				
GAAP ベースのギリアドに帰属する純利益	\$ 1,817	\$ 3,073	\$ 3,355	\$ 5,775
提携契約一時金	125	—	125	—
買収関連の取得無形資産の減価償却	281	202	562	404
その他の買収関連費用	14	—	32	—
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	202	61	362	106
市場性ある有価証券の含み損 <sup>(3)</sup>	63	—	18	—
税制改正による調整	(10)	—	(10)	—
その他 <sup>(2)</sup>	2	36	8	36
非 GAAP ベースのギリアドに帰属する純利益	\$ 2,494	\$ 3,372	\$ 4,452	\$ 6,321
<b>希薄化後1株あたり利益の調整:</b>				
GAAP ベースの希薄化後1株あたり利益	\$ 1.39	\$ 2.33	\$ 2.55	\$ 4.38
提携契約一時金	0.10	—	0.10	—
買収関連の取得無形資産の減価償却	0.21	0.15	0.43	0.31
その他の買収関連費用	0.01	—	0.02	—
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	0.15	0.05	0.28	0.08
市場性ある有価証券の含み損 <sup>(3)</sup>	0.05	—	0.01	—
税制改正による調整	(0.01)	—	(0.01)	—
その他 <sup>(2)</sup>	—	0.03	0.01	0.03
GAAP ベースの希薄化後1株あたり利益 <sup>(4)</sup>	\$ 1.91	\$ 2.56	\$ 3.39	\$ 4.79
<b>非 GAAP ベースの調整額のサマリー:</b>				
売上原価の調整額	\$ 321	\$ 234	\$ 635	\$ 448
研究開発費の調整額	271	52	394	94
販売費/一般管理費の調整額	140	70	253	113
その他収入(支出)(純額調整)	64	—	19	—
非 GAAP ベースの税引後調整額合計	796	356	1,301	655
税効果	(109)	(57)	(194)	(109)
税制改正による調整	(10)	—	(10)	—
非 GAAP ベースの税引後調整額合計	\$ 677	\$ 299	\$ 1,097	\$ 546

注記:

- (1) 2018年6月30日を決算日とする3カ月間および6カ月間における株式型報酬の費用には、ギリアドによるカイト社の買収に関連する費用1億4,100万ドルおよび2億6,000万ドルを含みます。
- (2) 再編、条件付対価に関連する金額および/またはその他個別の僅少な金額。
- (3) 要約連結損益計算書の「その他収入(支出)純額」に示した市場性ある有価証券の評価替え額は、会計基準更新書(ASU)第2016-01号「金融商品—全般: 金融資産及び金融負債の認識及び測定」を2018年に適用した額を示しています。
- (4) 四捨五入により、合計が係数の総和と一致しない場合もあります。

## ギリアド・サイエンシズ

### GAAPベースと非GAAPベースの2017年通期のガイダンスの調整

(未監査)

(パーセンテージ及び1株あたりの金額を除き、単位100万)

	2018年2月6日に 発表、同5月21日に 据え置いた予想	2018年7月25日の 修正予想
<b>GAAPと非GAAPベースの製品の予想粗利益の調整:</b>		
GAAPベースの製品の予想粗利益	78% - 80%	78% - 80%
買収関連費用	7% - 7%	7% - 7%
非GAAPベースの製品の予想粗利益 <sup>(1)</sup>	85% - 87%	85% - 87%
<b>GAAPと非GAAPベースの予想研究開発費の調整:</b>		
GAAPベースの予想研究開発費	\$3,785 - \$4,050	\$3,965 - \$4,260
株式型報酬の費用 <sup>(2)</sup>	(315) - (350)	(365) - (400)
買収関連費用 / 提携契約一時金	(70) - (100)	(200) - (260)
非GAAPベースの予想研究開発費	\$3,400 - \$3,600	\$3,400 - \$3,600
<b>GAAPと非GAAPベースの予想販売費/一般管理費の調整:</b>		
GAAPベースの予想販売費/一般管理費	\$3,865 - \$4,110	\$3,835 - \$4,080
株式型報酬の費用 <sup>(2)</sup>	(425) - (450)	(395) - (420)
その他の買収関連費用	(40) - (60)	(40) - (60)
非GAAPベースの予想販売費/一般管理費	\$3,400 - \$3,600	\$3,400 - \$3,600
<b>買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの費用の希薄化 後EPSへの予想される影響<sup>(3)</sup></b>		
株式型報酬の費用 <sup>(2)</sup>	\$0.50 - \$0.56	\$0.50 - \$0.54
買収関連費用 / 提携契約一時金	\$0.91 - \$0.95	\$1.00 - \$1.06
買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの費用の希薄化後 EPSへの予想される影響 <sup>(3)</sup>	\$1.41 - \$1.51	\$1.50 - \$1.60

注記:

- (1) 株式型報酬の費用の非GAAPベースでの製品の予想粗利益への影響は1パーセント以下です。
- (2) ギリアドによるカイトの買収に関連する株式型報酬の費用を含みます。
- (3) 将来の評価替えは予測不可能であり、2018年に米国税制改正に関連して測定期間の調整が行われる可能性は予測不可能であるため、市場性ある有価証券の評価替えは除外しています。このため、GAAPベースの実効税率の予想は行えません。

ギリアド・サイエンシズ 要約連結貸借対照表  
(未監査)

(単位 100 万)

	2018年6月30日	2017年12月31日
現金、現金等価物および市場性のある有価証券	\$ 31,656	\$ 36,694
売掛金(純額)	3,541	3,851
棚卸資産	859	801
有形固定資産(純額)	3,659	3,295
無形資産(純額)	16,496	17,100
のれん	4,124	4,159
その他資産	5,020	4,383
総資産	\$ 65,355	\$ 70,283
流動負債	\$ 10,912	\$ 11,635
長期負債	32,709	38,147
株主資本(1)	21,734	20,501
負債および株主資本合計	\$ 65,355	\$ 70,283

注記： 2018年6月30日現在、発行済社外流通普通株式数は1,296百万株。

ギリアド・サイエンシズ 製品売上のサマリー  
(未監査)

(単位 100 万)

	3ヶ月決算日 6月30日		6ヶ月決算日 6月30日	
	2018	2017	2018	2017
Atripla (米国)	\$274	\$334	\$502	\$650
Atripla (欧州)	39	86	90	180
Atripla (その他)	36	55	71	97
	349	475	663	927
Biktarvy (米国)	183	—	218	—
Biktarvy (欧州)	2	—	2	—
Biktarvy (その他)	—	—	—	—
	185	—	220	—
Complera / Eviplera (米国)	82	112	149	224
Complera / Eviplera (欧州)	103	127	212	252
Complera / Eviplera (その他)	14	15	28	31
	199	254	389	507
Descovy (米国)	311	232	585	441
Descovy (欧州)	78	47	153	84
Descovy (その他)	14	7	26	12
	403	286	764	537
Genvoya (米国)	904	710	1,757	1,379
Genvoya (欧州)	207	125	393	212
Genvoya (その他)	49	22	92	35
	1,160	857	2,242	1,626
Odefsey (米国)	303	230	582	433
Odefsey (欧州)	77	27	135	50
Odefsey (その他)	5	1	10	2
	385	258	727	485
Stribild (米国)	144	225	277	451
Stribild (欧州)	34	54	63	121
Stribild (その他)	9	14	21	30
	187	293	361	602
Truvada (米国)	649	567	1,156	1,031
Truvada (欧州)	86	184	183	373
Truvada (その他)	30	61	78	122
	765	812	1,417	1,526
その他の抗 HIV 薬 <sup>(1)</sup> (米国)	11	7	20	21
その他の抗 HIV 薬 <sup>(1)</sup> (欧州)	3	2	4	3
その他の抗 HIV 薬 <sup>(1)</sup> (その他)	5	2	8	2
	19	11	32	26
分配収益 - Symtuza (欧州) <sup>(2)</sup>	13	—	20	—

抗 HIV 薬合計(米国)	2,861	2,417	5,246	4,630
抗 HIV 薬合計(欧州)	642	652	1,255	1,275
抗 HIV 薬合計(その他)	162	177	334	331
	3,665	3,246	6,835	6,236

ギリアド・サイエンシズ 製品売上のサマリー  
(未監査)

(単位 100 万)

	3ヶ月決算日 6月30日		6ヶ月決算日 6月30日	
	2018	2017	2018	2017
AmBisome(米国)	\$ 14	\$ 8	\$ 31	\$ 17
AmBisome(欧州)	55	50	111	102
AmBisome(その他)	34	34	68	65
	103	92	210	184
Epclusa(米国)	239	864	508	1,599
Epclusa(欧州)	168	248	366	386
Epclusa(その他)	93	59	162	78
	500	1,171	1,036	2,063
Harvoni(米国)	230	984	464	1,910
Harvoni(欧州)	22	230	78	473
Harvoni(その他)	79	168	137	370
	331	1,382	679	2,753
Letairis(米国)	244	230	448	441
Ranexa(米国)	208	200	403	353
Vemlidy(米国)	59	21	106	32
Vemlidy(欧州)	3	1	6	1
Vemlidy(その他)	14	—	22	—
	76	22	134	33
Viread(米国)	16	141	23	258
Viread(欧州)	32	76	62	147
Viread(その他)	34	83	94	155
	82	300	179	560
Vosevi(米国)	86	—	172	—
Vosevi(欧州)	20	—	36	—
Vosevi(その他)	3	—	8	—
	109	—	216	—
Yescarta(米国)	68	—	108	—
Zydelig(米国)	17	19	31	34
Zydelig(欧州)	22	16	40	35
Zydelig(その他)	—	—	1	1
	39	35	72	70
その他 <sup>(3)</sup> (米国)	27	98	56	158

その他 <sup>(3)</sup> (欧州)	41	126	56	246
その他 <sup>(3)</sup> (その他)	47	144	109	326
	115	368	221	730
製品売上合計(米国)	4,069	4,982	7,596	9,432
製品売上合計(欧州)	1,005	1,399	2,010	2,665
製品売上合計(その他)	466	665	935	1,326
	\$ 5,540	\$ 7,046	\$ 10,541	\$ 13,423

- (1) EmtrivaとTybostを含みます。  
(2) cobicistat (C)、Symtuza (darunavir/C/FTC/TAF)配合剤中のFTCとTAFによるギリアドの収益を示します。  
(3) ヤンセンが商業化した配合剤 Cayston、Hepsera および Sovaldiを含みます。

businesswire.com に掲載された全文をご参照ください。 <https://www.businesswire.com/news/home/20180725005788/en/>

出典: Gilead Sciences, Inc.